

安中市 議会だより

◆発行日 平成27年 4 月17日 ◆発行 安中市議会 ◆編集 安中市議会報編集委員会 ◆印刷 碓氷印刷



「安中杉並木」

上毛かるたにもうたわれている、
中仙道しのぶ安中杉並木

市民の皆様には、日頃から市議会に對しまして、深いご理解とご協力を賜り、心から感謝申し上げます。このたび、さる二月十七日に開催されました安中市議会第一回臨時会におきまして、議員各位のご推挙により、議長・副議長に就任いたしました。誠に身に余る光栄であると同時に、その職責の重大さを痛感し、決意を新たにいたしております。短い任期ではありますが、市民の皆様の声を市政へ十分に反映させ、誰もが安中市に住んでよかったと思われるようなまちづくり推進のため、努力してまいりたいと考えております。今後とも、皆様方のなお一層のご指導とご協力を心よりお願い申し上げ、就任の挨拶いたします。



議長 柳沢吉保



副議長 中島徳造

正副議長就任あいさつ

平成二十七年安中市議会第一回定例会は、三月三日から三月二十日までの十八日間の会期で開催されました。

この定例会に市長から提出された議案は、人事案件や条例の制定など四十八件、平成二十七年予算関係が九件、あわせて五十七件が提出されました。

また、議員提出議案として条例の一部改正一件、意見書案一件が提出されました。

定例会のあらまし

◇3日＝本会議 会期の決定、議案四十八件を上程（内六件を即決）、議案を各委員会に付託。

◇4日＝本会議 施政方針、平成二十七年予算関係九議案を上程。予算審査特別委員会を設置、同委員会に付託。

◇6・9日＝予算審査特別委員会

◇11日＝総務文教常任委員会

◇12日＝福祉民生常任委員会

◇16日＝経済建設常任委員会

◇17・18日＝本会議 一般質問

◇20日＝本会議 委員長報告、質疑、討論、採決。市長提出議案五十一件を原案可決。議員提出議案二件中一件を可決。閉会。

一般質問

今定例会における一般質問は、3月17日と18日に行われ、10名の議員が市政全般について、当局の所信をただし、活発な議論が展開されました。

質問者全員の質問と答弁の要旨を質問者の原稿に基づき発言順に掲載しています。

議会を傍聴しましょう！

次の定例市議会は、
6月1日～6月11日
までの予定です。



小宮 ふみ子
(民主・社民クラブ)

観光と地域活性化・交通問題・市営墓地について

観光と地域活性化について

問 観光資源活用の現状と取り組みについては。

答 平成二十六年度（四月から十二月）の磯部温泉入込客数は、十六万一千人で、昨年同期より二万人伸びています。富岡製糸場に一番近い温泉地として増加したものと認識しています。

問 富岡市・安中市・軽井沢町観光連携協議会については。

答 富岡市・安中市・軽井沢町観光連携協議会は富岡製糸場・めがね橋をはじめとする碓氷鉄道施設・旧三笠ホテル等、それぞれの観光資源の回遊性を高めるため発足しました。

交通問題について

問 路線バスと乗合タクシーの運行状況と財政負担については。

答 乗合バスは、平成六年に二路線から運行し、平成九年に安中榛名駅と磯部駅間を開通、その後二路線を新設、一路線を追加

しています。

財政負担では、平成十二年の市の負担額は約六千万円でしたが、平成二十五年では、約七千五百万円となっております。

市営墓地について

問 市営墓地建設計画の実施についての市長の見解は。

答 基本計画にもありますように必要性は認識しており、選定を考慮していきます。市民の要望を踏まえ、市営墓地建設計画を推進していきます。



磯部温泉地



佐藤 貴雄
(民声クラブ)

平和行政・学校給食について

平和行政について

問 戦後七十年が経過していくなかで本市の平和事業のあり方は。

答 平成十九年十二月に議会提案により非核平和都市宣言を議決し、各種団体による平和な社会実現に向けての事業に対する補助や後援をしています。また、平和首長会議に加盟し、平和行政に取り組んでいます。

問 広島市や長崎市の平和祈念式典へ児童生徒を派遣する事業は。

答 現在はいしていませんが実施市町村を調査します。

問 本市ゆかりの新島襄、柏木義円等を学習する事業は。

答 検討課題です。教育委員会と連携し、平和行政を進めます。

学校給食について

問 合併後も調理方式に一市二制度である自校方式とセンター方式が引き継がれてきた経緯は。

答 検証・検討がされず、制度が継続されたためです。



広島市平和記念式典

問 給食費の未納状況は。

答 百九十四世帯で累計額は約千二百七十五万円です。

問 二十七年年度の取り組みは。

答 十月から条件付で第三子以降の児童生徒と中学三年生の給食費を無料化します。

問 無料化について市民には多様な意見がある。子育て支援は必要だが、調理方式の違いや給食費未納に新たな不公平施策では。

答 子育て支援の一環で、義務教育最後の年を支援する思いです。



金井 久男
(日本共産党安中市議団)

教育問題・地方創生事業とまちづくり・有害鳥獣対策事業について

教育委員会改革のねらいについて

問 戦後の教育委員会制度の根幹を改革するというが、なぜか。

答 審議が形がいい化、責任の所在があいまい、住民の意向を反映していないなどと言われます。

問 教育長の任期が三年になり、首長の意に反する教育長は任命されなくなるのではないか。

答 首長が議会の同意を得て任命することに変わりありません。

発達障がい児通級教育について

問 発達障がい児の出現率と現在の通級教室に通う児童生徒の実態は。

答 出現率は約六・五％とされます。今年度、言語教室へ九十四名、発達支援学級に二十八名が在籍しています。

問 安中小の言語教室と松井田小の支援教室へ、遠い距離を保護者が送迎しています。一箇所です。

答 二つの教室を開設すべきではないですか。



安中小言語指導教室

答 目指すべき方向として検討したいと思います。

問 通級中の六年生は、卒業したら行き場がない。中学生になっても継続できる通級教室の開設が求められているが、計画は。

答 一年間準備して、再来年を目標に設置する計画です。

問 連絡協議会的なものを設置する考えはあるのか。

答 今後検討します。

その他、いじめ・空店舗対策・鳥獣捕獲隊について質問しました。



川崎 文雄
(民主・社民クラブ)

碓氷病院の経営改善・ 市土地開発公社不祥事件について

累積赤字十五億円の減少対策

問 一般会計からの三億円超の負担は市民の理解を得られるか。

答 病院の現状について、あらゆる機会を通じて、市民に発信し説明していきたいと考えます。

問 市民負担に至った責任を。

答 病院機能を見直し、諸課題に取り組み、経営を改善し、赤字解消に努めていきます。

問 給与費対医業収益が七〇%近くと、異常に高いので改善を。

答 非常勤医師の賃金が高いので、今後は常勤医師を確保し、比率を下げる努力をします。

改善計画の立案について

問 一年をメドに立案を。

答 委員会を設置し、二十七年中に全体の医療体系の検討を行い、提言を目指します。

問 富岡総合病院など県内国公立病院との連携は充分か。

答 富総を始め、紹介率では一七%で、地域連携は不十分です。



公立碓氷病院

問 公営企業法適用・独立行政法人化・指定管理者制度・民間譲渡等、経営形態の検討については。

答 今後は色々な角度から、提案を含めて検討していきます。

市土地開発公社不祥事件について

問 和解案に対する弁済額は。

答 現在までに十七年で支払い総額では七億二千万円です。

その他、元職員からの弁済額、和解条項見直し、再発防止対策について質問しました。



武者 葉子
(公明党)

活気ある温かな地域づくりについて

支え合う地域づくりについて

問 高齢者が住み慣れた地域で医療・介護・生活支援などのサービスを一体的に受けられる「地域包括ケアシステム」の構築が最大のポイントとなっているが、平成二十七年の実施計画は。

答 在宅医療・介護連携推進や、認知症対策の取り組みの地域ケア会議を実施します。

問 「買い物物の移動手段で困っている。」との要望があるが、取り組みは。

答 タクシー利用補助制度を効果的な制度となるよう検討します。

魅力ある地域づくりについて

問 U・I・Jターン就職など若者の定住促進のための対策は。

答 県のぐんま暮らし推進連絡会議などと連携し、就労・生活環境の情報発信をします。

問 都市部の若者が、地方に生活の拠点を置き、地域協力活動を行う地域おこし協力隊の事業の

実施は。

答 地域おこし策などの効果が期待されますので検討します。

安心な地域づくりについて

問 地域防災の対策は。

答 道路ストック総点検に基づきインフラの長寿命化に努め、住民との共同による対策を進めます。

その他、ヘルプカード活用について、女性の登用について、産後ケアについて質問しました。



筋力トレーニング教室



櫻井 ひろ江
(日本共産党安中市議員)

太陽光発電の開発・遠丸団地・子育て支援・鷺宮物流団地・東横野地区通学路の改善・秋間白沢のゴミ撤去について

太陽光発電の開発のルール作りについて

問 高崎市では、景観区域における電気事業開発の規制条例が提案されているが、安中市でも、急傾斜地等危険な場所や観光名所など、規制できる条例制定をすべきではないか。

答 現在進めているルール作りの中では、条例制定も視野に入れて検討しているところです。

遠丸団地の空き地利用について

問 住民が増えて欲しいというのが地域の要望。新しい住宅や低廉な分譲などの考えはないか。

答 地域の皆さんのご意見等を聞きながら、県営の空き地の動向や今後の社会情勢を踏まえ、活用について議論していきます。

遠丸団地の入居制限について

問 空き戸数が増えてきているが、入居できるようにしてはどうか。

答 現在、災害用住戸四戸、改修していない住戸四戸、片づけて

いない住戸十戸、福祉対応として六戸を管理しています。

問 改修し、貸し出しを要望する。

児童館の建設について

問 雨の時の遊び場や、子どもたちの健全育成に関する拠点が必要。いつ頃の設置をめざすのか。

答 児童館機能を持った子ども・子育て支援の拠点づくりを検討し、できるだけ早く方向性を出せるようにします。

その他、三項目について質問しました。



遠丸団地の空き地



柳 沢 浩 之
(清風クラブ)

行政窓口の拡大・買い物困窮地域の生活支援・子ども子育て支援について

市民サービスセンターの開設について

問 住民票や印鑑登録証明書、戸籍謄本・抄本など各証明書を身近な場所で受け取ることができないかとの声を聞くが考えは。

答 各証明書の発行に市民が不便に感じていれば、問題点や課題の克服に向けて研究・検討し、サービスの向上を考えます。

問 高崎市は、九箇所に市民サービスセンターを設置、前橋市は、十箇所の公民館に併設して設置、藤岡市は、二箇所の公民館に開設している。他市の市民ニーズに対応したサービスをどのように考えるか。

答 他市の先進的な事例を調査・研究し、効果が認められるようであれば取り組んでいきます。

問 公民館を活用して、市民サービスを提供することが必要では。

答 公民館を活用することは、一つの有効な手段です。費用対効

果、メリット・デメリット等を検討しなければなりません。

問 公民館は、教育委員会の所管であるが、教育委員会の協力で各証明書の発行が可能なのか。

答 他市の事例もありますので本市も実施できないことはないと思います。

問 公民館を活用して市民サービスセンターの開設の検討を要望。

その他、高齢者の見守りを兼ねた移動販売事業、子ども子育て支援新制度について質問しました。



磯部公民館



田中 伸一
(平成の会)

庁舎建設計画・世界遺産ぐんま絹遺産 継承・人口減少と少子高齢化への対策に ついて

庁舎建設について

問 建物の耐震性は。

答 本庁舎のうち、耐震改修が必要な建物は、新庁舎と保健センターの間の建物で、二棟に分かれており、東側を旧庁舎、西側を中庁舎と呼んでいます。東側の旧庁舎は、昭和三十四年の建築で五十六年が経過、西側の中庁舎は、昭和四十四年の建築で四十六年が経過し、それぞれ耐震に著しい問題があります。

問 耐震改修の整備計画はどう考えているか。

答 本庁舎の耐震改修は「建替」となる見込みですので、基本構想や基本設計などに十分な検討や協議が必要です。このため、着手から完成までに五年程度を見込んでいます。また、平成二十七年度では、庁舎に専門のプロジェクトを設置し、計画検討します。

問 合併特例債の活用及び完成予

定年度はいつか。

答 庁舎の耐震改修は、非常に大きな課題と認識しており、財源として合併特例債の活用も必要と考えています。完成予定年度は、合併特例債の発行期限が平成三十二年までとなっているので、それまでに間に合うよう努力いたします。

その他、世界遺産、ぐんま絹遺産継承・人口減少と少子高齢化への対策について質問しました。



安中市役所中庁舎



高橋 由信
(ふおれすと)

災害時における避難行動要支援者・ 雪害時の被災者支援について

名簿作成のための情報収集について

問 災害時に、自力では避難が困難な方を支援するための名簿作成が、昨年より始まったが、進捗状況については。

答 同意確認書は、福祉課、介護高齢課と合わせ千八百七十八名に配布し、七百五十四名より返信があり、回収率四〇・一四％です。

問 同意確認書の意味がわからず、未提出の方への対応は。

答 ケアマネージャー・民生委員、福祉施設・相談支援施設等に協力を仰ぎ、さらに広報・お知らせ版等を活用し周知を図ります。

問 名簿を基に個別の避難支援の計画作成は。

答 市が、民生委員・自主防災組織・自治会等にコーディネーターとしての役割をお願いし、個々のより具体的な行動計画を策定していきます。

問 福祉避難所については、二年

前にも質問したが、指定の進捗状況については。

答 現時点で指定された場所はないが、現在、複数の福祉施設と協議を行っています。

問 防災・危機管理全体として言えることは、一部局だけで考えたり進めたりしても良い方向には向かない。庁内全体での取り組みが必要だが、市長の考えは。

答 防災・危機管理は、重要な課題です。各局が横の連携を強化し早急に進めてまいります。



避難所開設マニュアル



上原 富士雄
(公明党)

地方創生戦略「まち・ひと・しごと創生法」
公立碓氷病院の運営改革・防犯対策の強
力な推進について

地方創生戦略「まち・ひと・しごと創生法」の施行について

問 人口減少による地方の消滅の危機や、首都圏一極集中型の弊害が叫ばれている中、本法律における市の具体的な取り組みは、

答 国や県、近隣市町村の動向を注視し、安中市独自の地域資源を活かした「総合戦略」「人口ビジョン」を策定していきます。

問 一連の取り組み方次第で、市の将来が大きく左右されると思うが、実行性の検証は、

答 施策では必ず数値目標や重要業績評価指標も設定します。その結果、市民にもたらされる便益も検証し、必要に応じて見直せるプロセスも実行します。

「公立病院のあり方検討委員会」について

問 運転資金の不足による多額の繰入金や累積赤字問題。医師不足や病床利用率・職員の不祥事等、最優先の対策が必要では、

答 改革プランを基に、病院食の民間委託やコスト削減等に努めてきました。しかし常勤医師が不足している状況では、救急患者の受入れや入院患者の増加も運営面で改善が図れていません。

問 医師確保ができないのであれば、病床削減等を含め、今までとは違う対策が必要ではないか。

答 病床機能の分化や必要量等検討が必要と考えます。

その他、一項目「防犯対策の強力な推進について」質問しました。



碓氷病院の病室

一般会計並びに5つの特別会計と3つの事業会計を可決

平成 27 年度一般会計予算 265 億 5,000 万円

予算審査特別委員会での主な質疑内容

平成 27 年度 各 会 計 予 算

(単位：千円)

会 計 区 分		平成27年度予算額	平成26年度予算額	比 較
一 般 会 計		26,550,000	28,786,000	－2,236,000
特別会計	国民健康保険	8,471,026	7,817,183	653,843
	後期高齢者医療	713,640	707,888	5,752
	介護保険	5,717,549	5,772,244	－54,695
	下水道事業	1,268,249	1,181,389	86,860
	健康増進施設恵みの湯	211,230	204,319	6,911
事業会計	水 道	2,384,155	2,511,029	－126,874
	病 院	3,158,641	3,508,097	－349,456
	介護サービス	54,986	51,801	3,185
合 計		48,529,476	50,539,950	－2,010,474

審査の中で行われた主な質疑は次のとおりで、執行部から答弁がありました。答弁の内容は、紙面の都合で省略させていただきます。

一般会計歳出

【総務費】

- 地域振興基金積立金の使い道について
- 区の統廃合について
- 街路灯管理事業について
- 退職手当の内訳・人数について
- 職員厚生会交付金について
- 非常勤職員報酬の内訳について
- 再任用職員について
- 多文化共生事業の内容について
- マイナンバー制度の見通しについて
- デマンド交通の方策について
- 交通安全施設整備事業の使い道について
- 路線バス対策事業費の増額理由、バス利用促進割引補助金の内容について
- 市民ふれあいトークについて
- 選挙啓発事業の投票率向上への取り組みについて
- 合併十周年記念事業について

- 庁舎建設基金積立金について

【民生費】

- 発達障害児支援事業の備品購入費について
- 子育て支援事業補助金について
- 臨時福祉給付金の目的と支給方法について
- 生活困窮者自立支援事業の内容について
- 障害者支援センターまついだ新設事業について
- 難病患者等援護事業について
- 福祉医療費助成事業の減額理由について
- 介護予防施設管理運営事業の工事請負費の内容について
- 医療的ケア支援事業について
- 生活保護援護事業が増額となっているが相談体制は
- 松井田いこいの家について
- まついだ保育園の工事の遅れの対応について
- 保育所の賄材料費のうち保育料無料化対象者の割合について
- 生活保護の基準の引き下げの影響に対する認識について
- 学童クラブで定員を超えた人数への対応について

【衛生費】

- 公害防除特別対策事業の内容と進捗状況について
- すみれヶ丘聖苑管理運営事業の修繕料と委託料について
- 合併浄化槽設置整備補助金の浄化槽設置状況について
- 病院事業の増額について
- 墓苑建設事業の今後について

【労働費】

- 雇用創出事業の内容について

【農林水産事業費】

- 猿害対策補助金の検証について
- 世界で戦えるこんにゃく総合対策事業補助金の内容について
- 農業集落排水事業について
- 雪害による被災農家の支援策について
- 養糸業継承対策補助金の内容・養蚕振興の対策について
- 農地の整備状況・今後必要とされる農地整備について
- 猿害対策の生息調査について
- 特用林産物活用施設等整備交付金について
- 青年就農給付金の減額について
- 地域と調和した畜産環境確立事業補助金の内容について

【商工費】

- 国民宿舎事業のあり方について
- 商工会の合併について
- 企業誘致促進事業について
- 産業祭への取り組みについて
- 中小企業の支援策について
- 富岡市・安中市・軽井沢町広域観光連携協議会負担金について
- 行動計画は

- 横川駅周辺地域整備事業の工事請負費について

【土木費】

- 道路維持費の減額・地元業者への仕事配分について
- 橋りょう維持補修事業について
- 旅館ホテル耐震診断事業費補助金について

【消防費】

- 自主防災組織事業補助金について
- 消防団の部の再編成について
- 消防団詰所の修繕について
- 消防団員の減少について

【教育費】

- 給食の賄材料費の内訳について
- 給食費の段階的無料化について
- 生涯学習推進事業の工事請負費の内訳について
- 文化センター管理運営事業について

● 公民館のテレビの設置について
● 私立幼稚園育成事業について

● 子ども会育成会補助金について

● 地区公民館管理運営事業の工事請負費について

● 英語教育指導事業で増員のA・L・Tの活用方法について

● 中学校エアーコン設置事業について

● 臨海学校事業の内容について

● 文化センター・文化会館の自主文化事業の内容について

【公債費】

● 公債費比率の見通しについて

一般会計歳入

● 給食費収入の減額内訳について

● 給食費無料化の将来構想は

● 給食のセンター方式と自校方式での経費の違いについて

● 給食費の滞納について

● 市民税の傾向と見通しについて

● 固定資産税の減額要因について

● 住宅使用料の長期滞納について

● 地方交付税・財政調整基金繰入金・市債の予算編成の考え方について

● 合併特例債について

● 入湯税について

一般会計反対討論

日本共産党安中市議員

合併後十年目の予算案は、二百六十五億五千万円。前年対比、七・八％減の大幅減額となりました。政府は「まち・ひと・しごと創生」事業に総額一兆円もつぎ込み、プレミアム商品券事業などを展開させています。なぜここまで地方が衰退してきたのか、長い自民党政権の責任や反省もせずに、単なるバラマキで消費を増やしても、一時的な効果しか望めません。もつと地方の自主的財政基盤強化の抜本的改革こそ必要です。

学校給食費の無料化に踏み出したことは大いに評価したいが、段階的な実施では、すべての児童に該当するまで八年もかかります。国や県への働きかけも含めて早期全面実施を求めます。

市税が二・二％の伸びでとどまっているのは、法人市民税が二・一％と大きく伸びた反面個人所得が伸びていないためです。アベノミクスが大企業などしか恩恵がないことを証明している予算案です。

一般会計賛成討論

平成の会

平成二十七年一般会計の予算総額は、前年度対比七・八％減の二百六十五億五千万円で編成され、歳入を見ると、市税においては、法人市民税で好調な企業業績により増収が見込まれ、全体として前年度対比二・二％増となっています。反面、地方交付税は七・八％減となっており、諸収入と市債の減収分を除くと、歳入全体では若干の増加となっています。

歳出面では、市長と市民のふれあいトーク事業、障害者支援センターや学童クラブ建設事業の実施を進めるとともに、医療的ケア事業や育児支援事業など、きめ細かい事業にも配慮されており、大いに評価することができま。

全体としては、歳入歳出をバランスよく調和させていますが、給食費の無料化については、いろいろな角度から十分に検証していくとともに、様々な意見を聞きながら、慎重に検討されますよう要望して、賛成討論とします。

一般会計賛成討論

清風クラブ

平成二十七年一般会計の予算額は、前年度対比七・八％減、二百六十五億五千万円で編成されました。歳入では市税の根幹である市民税は、個人・法人共に前年に比べ伸びを見込んでいますが、特に法人市民税が一部企業の好調に支えられ、前年対比二三・一％と大きな伸びを見込んでいます。一方、歳出では小中学校の耐震補強工事が最終年度を迎える中で、いくつかの新規事業を計画しています。その中で、給食費の一部無料化については、子育て支援の観点から実施するのであれば、第三子以降の無料化には一定の理解は得られますが、中学三年生の無料化には、果たして教育支援になるのか疑問が残るものであります。実施予定までは半年間しかありませんが、今定例会で議会から出された意見、教育委員会及び父兄・市民の皆様からのご意見を充分考慮して、慎重に進められるよう要望し、賛成討論とします。

平成27年3月定例会 議員個人の賛否結果一覧表

※賛否の分かれた議案のみ掲載しています。
その他の議案は、全員賛成で可決されました。

議 案 名		議 員 名																								結果
		議席番号	1	2	3	4	5	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	24		
		金井久男	櫻井ひろ江	柳沢浩之	佐藤貴雄	吉岡登	今井敏博	吉岡完司	武者葉子	上原富士雄	川崎文雄	小宮ふみ子	大野貞義	奥原賢一	齊藤盛久	中島徳造	土屋弘	高橋由信	柳沢吉保	上原和明	田中伸一	廣瀬晃	柳沢健一			
議 案 第11号	地方教育行政の組織及び運営に関する法律の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整理に関する条例の制定について	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決	
議 案 第12号	安中市教育長の勤務時間、休暇等及び職務専念義務の特例に関する条例の制定について	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決	
議 案 第15号	安中市立保育所条例の制定について	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決	
議 案 第19号	安中市特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例について	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決	
議 案 第23号	安中市介護保険条例の一部を改正する条例について	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決	
議 案 第25号	安中市指定地域密着型サービスの事業の人員、設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例について	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決	
議 案 第26号	安中市指定地域密着型介護予防サービスの事業の人員、設備及び運営並びに指定地域密着型介護予防サービスに係る介護予防のための効果的な支援の方法に関する基準を定める条例の一部を改正する条例について	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決	
議 案 第43号	新市建設計画の一部変更について	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決	
議 案 第50号	平成26年度安中市介護保険特別会計補正予算(第3号)	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決	
議 案 第53号	平成27年度安中市一般会計予算	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決	
議 案 第54号	平成27年度安中市国民健康保険特別会計予算	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決	
議 案 第55号	平成27年度安中市後期高齢者医療特別会計予算	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決	
議 案 第56号	平成27年度安中市介護保険特別会計予算	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決	
議 案 第60号	平成27年度安中市病院事業会計予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決	

※柳沢 吉保 議長は、採決に加わらないため「－」としています。

【○：賛成 ×：反対 欠：欠席】

人事関係議案

任期満了に伴う、教育委員会委員の任命、固定資産評価審査委員会委員の選任について、それぞれ同意しました。

●安中市教育委員会委員

中後閑

金井 裕之

松井田町八城

佐藤 千枝子

●安中市固定資産

評価審査委員会委員

松井田町横川

坂田 精一

高別当

飯沼 昇

原市

嶋田 孝章

人事関係以外の議案

●群馬県市町村総合事務組合の規約変更に関する協議について

●地方教育行政の組織及び運営に関する法律の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整理に関する条例の制定について

●安中市教育長の勤務時間、休暇

等及び職務専念義務の特例に関する条例の制定について

教育長の身分が特別職として位置づけられたことに伴い、条例を新たに制定するものです。

●安中市いじめ問題対策連絡協議会等条例の制定について

いじめ防止対策推進法が制定され、いじめ防止のための対策、重大事態への迅速な対応を図るため、安中市いじめ問題対策連絡協議会等、組織の整備を行い、条例を新たに制定するものです。

●安中市子どものための教育・保育に関する利用者負担額を定める条例の制定について

●安中市立保育所条例の制定について（全部改正）

子ども子育て支援法の施行に伴い、公立保育所の保育料を公の施設の使用料として徴収するため、条例の全部改正を行うものです。

●安中市情報公開条例の一部を改正する条例について

●安中市個人情報保護条例の一部を改正する条例について

●安中市職員の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例に

ついて

職員が育児休業後、職務に復帰する際の給与の調整について、国に準じた措置とするため、条例の一部を改正するものです。

●安中市特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例について

●安中市手数料条例及び安中市野生動物監視センター条例の一部を改正する条例について

●入牧生きがいセンター条例及び安中市病院事業の設置等に関する条例の一部を改正する条例について

●安中市放課後児童クラブ条例の一部を改正する条例について

民設民営の放課後児童クラブ四団体について、二十七年度から公設民営の方式に切替えるため、条例の一部を改正するものです。

●安中市介護保険条例の一部を改正する条例について

保険料率の算定に関する基準の見直し、及び、第六期介護保険事業計画の策定に伴い、保険料率の改定を行うため、条例の一部を改

正するものです。

●安中市指定介護予防支援等の事業の人員及び運営並びに指定介護予防支援等に係る介護予防のための効果的な支援の方法に関する基準等を定める条例の一部を改正する条例について

●安中市指定地域密着型サービスの事業の人員、設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例について

●安中市指定地域密着型介護予防サービスの事業の人員、設備及び運営並びに指定地域密着型介護予防サービスに係る介護予防のための効果的な支援の方法に関する基準を定める条例の一部を改正する条例について

●安中市農業研修集会所施設等条例の一部を改正する条例について

●安中市小口資金融資促進条例の一部を改正する条例について

県と協調して暴力団排除措置を講じるとともに、二十七年度においても借換制度を継続させるため、条例の一部を改正するものです。

●安中市長期優良住宅の普及の促進に関する法律関係手数料条例

- の一部を改正する条例について
- 安中市あんなか第一学童クラブ公の施設の指定管理者の指定について
- 安中市あんなか第二学童クラブ公の施設の指定管理者の指定について
- 安中市原市第一学童クラブ公の施設の指定管理者の指定について
- 安中市原市第二学童クラブ公の施設の指定管理者の指定について
- 安中市ごうばら学童クラブ公の施設の指定管理者の指定について
- 安中市磯部学童クラブ公の施設の指定管理者の指定について
- 安中市東横野学童クラブ公の施設の指定管理者の指定について
- 安中市障害児者生活サポートセンター公の施設の指定管理者の指定について
- 安中市地域活動支援センターまっぴだ公の施設の指定管理者の指定について
- 安中市在宅重度心身障害者等デイサービスふれあいの家公の施設の指定管理者の指定について
- 安中市舞茸等生産施設公の施設の指定管理者の指定について
- 安中市農産物直売所公の施設の指定管理者の指定について
- 碓氷峠の森公園公の施設の指定管理者の指定について
- 新市建設計画の一部変更について
- 合併特例債の起債期間の延長により、現行の「新市建設計画」へ合併特例債の利用が見込まれる事業を追加する等、計画の一部変更を行うものです。
- 土地の処分について
- 市道路線の廃止について
- 市道路線の認定について
- 平成二十六年安中市一般会計補正予算 (第九号)
- 平成二十六年安中市国民健康保険特別会計補正予算 (第二号)
- 平成二十六年安中市後期高齢者医療特別会計補正予算 (第一号)
- 平成二十六年安中市介護保険特別会計補正予算 (第三号)
- 平成二十六年安中市下水道事業特別会計補正予算 (第二号)
- 平成二十六年安中市健康増進施設恵みの湯事業特別会計補正予算 (第二号)

議員提出議案

- 安中市議会委員会条例の一部を改正する条例について

- 二〇一五年NPT再検討会議に向けて日本政府に核兵器全面禁止のための決断と行動を求める意見書 (案)

次の定例会(予定)

六月一日から十一日までの十一日間の会期で開催される予定です。

◆1日〓本会議

開会、

◆8・9日〓本会議

議案の上程等
一般質問

◆11日〓本会議

委員長報告、
採決等、閉会



安中市議会報編集委員

編集後記

「三寒四温」先人の言葉を実感する春です。

皆様には、日頃より市議会へのご支援、ご協力に感謝申し上げます。今期委員の議会だよりの編集は、今号で最後となります。任期中、「開かれた議会」を目指す議会改革が進められ、本会議のインターネット中継配信が始まりました。

議会だよりも文字の拡大、一般質問者の写真の掲載、議案の賛否の公表など、読みやすい紙面づくりに取り組んでまいりました。

新安中市誕生十周年の新年度が、希望に満ちた一年となりますよう祈念申し上げます。
(武者)

連絡先

安中市役所 議会事務局宛
☎382-1111 内線 1349番

編集委員

◎小 宮 ふみ子
○櫻 井 ひろ江
柳 沢 浩 之 佐 藤 貴 雄
今 井 敏 博 吉 岡 完 司
武 者 葉 子